

福岡地下街開発株式会社について

令和2年2月

目 次

ページ

第1 会 社 の 概 要	1
1 会 社 の 概 要	1
2 株 式 に 関 す る 事 項	1
3 役 員 名 簿	2
第2 2019年度(2018.10～2019.9)決算に関する書類	3
1 営 業 報 告	3
2 貸 借 対 照 表	4
3 損 益 計 算 書	5
第3 福岡市からの受託事業等	6

第1 会社の概要

1 会社の概要

(1) 主要な事業内容

- ・ 地下街店舗, その他不動産の建設, 取得, 管理, 賃貸
- ・ 自動車駐車場業

(2) 事業所の所在地

福岡市中央区天神一丁目6番8号

(3) 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
17名	49.5	14年1ヶ月

2 株式に関する事項(2019年9月30日現在)

(1) 株式の状況

- ア 発行済株式の総数 14,764,560 株
イ 株主数 37 名

(2) 大株主の状況

株主名	出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
福岡市	7,200,000	48.77
九州電力(株)	907,200	6.14
西日本鉄道(株)	907,200	6.14
(株)岩田屋三越	738,600	5.00
(株)西日本シティ銀行	738,200	5.00
(株)電気ビル	635,040	4.30
(株)福岡銀行	576,000	3.90
(株)九電工	403,000	2.73
西部瓦斯(株)	279,720	1.89
(株)大林組	207,900	1.41

3 役員名簿(2019年9月30日現在)

役職名	氏名	役員就任年月	備考
代表取締役社長	三角 正文	R01.6	(常勤) 福岡市
常務取締役	横山 健一	H29.6	(常勤)
取締役営業推進部長	太田 敏也	R01.6	(常勤)
取締役	石橋 正信	H30.6	(非常勤) 福岡市 住宅都市局長
取締役	長 宣也	R01.6	(非常勤) 九州電力(株) 取締役常務執行役員
取締役	高崎 繁行	R01.6	(非常勤) 西日本鉄道(株) 代表取締役専務執行役員都市開発事業本部長
取締役	和田 金也	H28.6	(非常勤) (株)岩田屋三越 取締役執行役員総務部長
取締役	入江 浩幸	H26.6	(非常勤) (株)西日本シティ銀行 取締役専務執行役員
取締役	大久保 克彦	H30.6	(非常勤) (株)電気ビル 専務取締役事業サポート本部長
取締役	白川 祐治	H29.6	(非常勤) (株)福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役, 執行役員兼務)
常勤監査役	立石 茂喜	R01.6	(常勤) 福岡市OB
監査役	石橋 和幸	H29.6	(非常勤) (株)九電工 取締役専務執行役員営業本部長
監査役	太田 良	H28.6	(非常勤) 西部瓦斯(株) 取締役常務執行役員

第2 2019年度(2018.10~2019.9)決算に関する書類

1 営業報告

(1) 営業の経過及びその成果

天神地下街は、話題性の高い店舗の導入及び様々なイベントなどによりその認知度を高めると共に、メディアからも注目を集め、都市観光施設としても高い評価をいただいております。

合わせて、空調機の更新により快適な地下空間を提供すると共に、街内の非常放送設備を4カ国語対応に更新するなど、より安心して過ごせる街づくりに努めてまいりました。

まず、収益の基礎となる当期の物販及び飲食の売上高は、ドラッグ・コスメ業種やバッグ業種などが売り上げを伸ばしたものの、前期の反動減となった食品業種の売り上げ減が大きく影響したことから、前年比98.3%の163億57百万円と、前年を2億87百万円下回る結果となりました。

次に、駐車場の時間駐車利用台数は、対前年比100.1%の48万4千台と、8期連続で前年を上回りました。

この結果、当期における賃貸料収入は、店舗の入替えや賃料改定に伴う増により20億97百万円、駐車場収入が4億58百万円となり、これに共益費収入及び付帯事業収入を加えた営業収益は、前期に対し18百万円増の31億51百万円となりました。

一方、当期の営業費用は、空調機の更新工事などによる修繕費の増や、道路占用料の改定に伴う租税公課の増などから、前期に対し93百万円増の28億1百万円となり、営業利益は前期に対し74百万円減の3億50百万円となりました。

また、営業外収益は天神キャッシュレスプロジェクト負担金受入などから、前期に対し34百万円増の1億93百万円となり、営業外費用は、借入金元金返済に伴う支払利息の減のほか、設備更新に伴う除却費の減により前期に対し54百万円減の27百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前期に対し14百万円増の5億16百万円、当期純利益は、前期に対し10百万円増の3億56百万円となっております。

(2) 財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

区 分	2016年度 第45期	2017年度 第46期	2018年度 第47期	2019年度 第48期
営業収益(千円)	3,067,128	3,083,828	3,132,642	3,151,333
経常利益(千円)	466,380	482,687	502,158	516,178
当期純利益(千円)	309,341	332,722	345,966	356,877
1株当たり当期純利益(円)	20.95	22.53	23.43	24.17
総資産(千円)	21,085,308	20,649,699	20,360,168	20,227,223

※ 各年度は10月1日から9月30日まで

※ 第47期以降は『税効果会計に係る会計基準』の一部改正適用後の金額

2 貸借対照表(2019年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	3,224,773	流 動 負 債	1,438,794
現金及び預金	2,817,457	1年以内に返済予定の長期借入金	400,000
営業未収入金	96,891	未 払 金	482,871
貯 蔵 品	3,305	未 払 費 用	91,684
前 払 費 用	219,904	未 払 法 人 税 等	99,642
未 収 収 益	7,119	未 払 消 費 税 等	15,558
未 収 入 金	9,935	預 り 金	302,764
その他流動資産	70,164	前 受 収 益	29,970
		賞 与 引 当 金	16,304
固 定 資 産	17,002,450	固 定 負 債	6,175,321
有形固定資産	13,667,819	預り保証金及び敷金	6,090,358
建物	11,919,149	退職給付引当金	71,380
建物附属設備	1,476,018	繰延税金負債	13,584
構築物	133,711		
器具備品	111,690		
建設仮勘定	27,250		
無形固定資産	40,619	負 債 合 計	7,614,115
電話加入権	1,627	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	38,992	株 主 資 本	12,497,690
投資その他の資産	3,294,012	資 本 金	7,382,280
投資有価証券	3,166,053	利 益 剰 余 金	5,115,410
出 資 金	1,000	その他利益剰余金	5,115,410
差入保証金及び敷金	126,960	繰越利益剰余金	5,115,410
		評価・換算差額等	115,418
		その他有価証券評価差額金	115,418
資 産 合 計	20,227,223	純 資 産 合 計	12,613,108
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	20,227,223

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

3 損益計算書(2018年10月1日から2019年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
営業収益		3,151,333
賃貸料収入	2,097,429	
駐車場収入	458,206	
共益費収入	572,358	
付帯事業収入	23,339	
営業費用		2,801,125
販売費及び一般管理費	2,801,125	
営業利益		350,207
営業外収益		193,890
受取利息及び配当金	29,309	
雑収入	164,580	
営業外費用		27,919
支払利息	11,189	
雑損失	16,729	
経常利益		516,178
税引前当期純利益		516,178
法人税・住民税及び事業税		158,561
法人税等調整額		741
当期純利益		356,877

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

第3 福岡市からの受託事業等

※2019年度(2018.10～2019.9)福岡地下街開発(株)決算関連分

福岡市からの負担金

負担金名 一般県道後野福岡線(新天神地下街公共地下歩道)維持管理負担金

2019年度福岡市決算額 55,955,794 円

・ 使途

市所有の公共地下通路(新設地下街部分)の維持管理負担金(清掃費・電力料等)